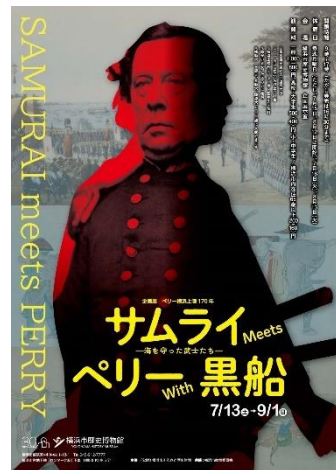


企画展「サムライ Meets ペリー With 黒船」・関連イベント開催のお知らせ

横浜市歴史博物館では令和6年7月13日より企画展「サムライ Meets ペリー With 黒船」を開催します。本展では、ペリー横浜上陸170年を記念し、ペリー来航に際して現場で警備を担った武士たちという新たな目線から、当時の状況を紹介します。

展覧会概要

- 【会 期】 令和6年7月13日(土)～9月1日(日)
【開館時間】 9時～17時(券売は16時30分まで)
【休 館 日】 月曜日(ただし7月15日、8月12日は開館)、7月16日(火)、8月13日(火)
【会 場】 横浜市歴史博物館 企画展示室
【主 催】 (公財)横浜市ふるさと歴史財団
【共 催】 横浜市教育委員会
【観 覧 料】 一般1,000円、高校・大学生500円、小・中学生および横浜市内在住65歳以上200円(常設展示室との共通券のみ)



【開催趣旨】

今からおよそ170年前、ペリー率いるアメリカ艦隊が日本の海に現れました。江戸幕府は、ペリーの来航に備えて、各地に大名を配置し、江戸湾の警備を強化しました。横浜市域では、ぶしゅうかなざわはん武州金沢藩(神奈川県横浜市)・こくらはん鳥取藩(鳥取県)・まつしろはん小倉藩(福岡県)・松代藩(長野県)などが警備を担当しました。一般的に「ペリーがやってきた」ことはよく知られていますが、ペリー来航に際して、横浜市域を警備した武士たちの活躍は知られていません。彼らは、最前線でペリー艦隊と対峙し、自らその体験を日記や手紙に記しました。

今年2024年は、ペリーが横浜に上陸し、にちべいわしんじょうやく日米和親条約が結ばれてから170年目にあたります。本展示ではこの節目の年を記念し、ペリー来航に際し、現場で警備を担った武士たちの目線から新たなペリー来航の一面をわかりやすく紹介します。

関連イベント

講演会・講座や関連展示を企画しております。詳細は当館ホームページをご覧ください。

- ◆特別講演会「日本を開国せよーアメリカの対日開国戦略」〔8月31日(土)〕
小風秀雅氏(お茶の水女子大学名誉教授)による講演会です。(事前申込制)
- ◆連続講座「海を守った武士たち」〔①7月28日(日)②8月4日(日)③8月25日(日)〕
横浜市歴史博物館と横浜開港資料館の学芸員・調査研究員による連続講座です。(事前申込制)

一般公開に先立ち開催前日の7月12日(金)14時から報道関係者向けに内覧会を開催します。担当学芸員が展覧会の見どころをご案内いたします。詳しくは7月初頭にお知らせいたします。

お問合せ先

横浜市歴史博物館 TEL 045-912-7777

副館長：刈田均 学芸員：仲泉剛 広報担当：花澤明優美、野口文恵、羽毛田智幸